



Vol.46

2月号 (1月10日発行)

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当面の間、さくらプラザ発行の『月間スケジュール』と『情報誌「SAKURA」』は合併号として発行いたします。

SAKURA

SAKURA PLAZA Monthly Schedule 2021.2

Photo series from SAKURA PLAZA...

《Private 10 分間のクリスマス at Hall》

12月25日クリスマス当日。地域の方々にささやかでも何かプレゼントしたい……という気持ちから、入場無料のイベントを開催しました！このコロナ禍では夜景を観に外出することも、クリスマスを楽しむことさえも少し憚(はばか)られる毎日。そんな沈みがちな気分が少しでも温かくなるように、プライベート空間で光と夜景の映像を使った10分間をお楽しみいただきました。

夜景の写真はスタッフが過去に撮影したものを中心にお届け。眺めていると日本や世界を旅した気分になりませんでしたか？

当日は予想以上のお客様にお越しいただき、「ホールでこんなことができるんですね!」「舞台技術ってすごい!」「素敵でした!」といったお声を聞くことができて、スタッフ一同とても嬉しかったです!

今年もさくらプラザをどうぞよろしくお願いいたします。

(文・写真:桑田 春花)



4F ホール

●GO!GO!電車コンサート

2/20(土)①11:30開演(11:30開場) ②14:30開演(14:00開場)

電車にまつわる楽曲と電車クイズ等 電車大好きな子供達への演奏会。

【出演】UPN、柳内 佑介、嘉山 晶子

【曲目】新幹線でゴゴゴ、ちかてつ、E7系っていいな、鉄道猫 他

【チケット代】全席自由 大人1名+小人1名 2,000円

大人2名+小人1名 3,300円

大人1名 1,800円 小人1名 500円

【お問合せ】株式会社 ライズサーチ 045-349-5725 (大南)

●川添 文ピアノリサイタル〜ショパンを旅する〜

2/21(日)14:00開演(13:30開場)

【出演】川添 文

【曲目】ショパン:バラード全曲

モンボウ:ショパンの主題による変奏曲 他

【チケット代】全席自由 一般 3,000円 学生 2,000円

【お問合せ】MILKYピアノの会 090-2499-0198

●「悠〜はるか〜」第二回 邦楽コンサート

2/28(日)14:00開演(13:30開場)

「悠〜はるか〜」第二回、打楽器も加わり楽しい演奏会。

【出演】岩瀬 洋子、大浦 肇子、島津 和人 他

【曲目】春の一日、越後獅子、八木節スケルツォ、二つの田園詩、惜春 他

【チケット代】全席自由 入場自由

【お問合せ】悠(はるか) 045-826-7860 (篠田)

4F リハーサル室

●うたごえ広場・戸塚〜皆様で楽しく歌いましょう

2/20(土)①10:00開演(9:50開場) ②11:00開演(10:50開場)

①名曲コース ②ポピュラーコース・入替制・歌唱指導有。

【出演】田原 真理子 (Pf)、城至 麻奈子 (Sop)

【曲目】① 早春賦、ぼだい樹、サンタルチア 他

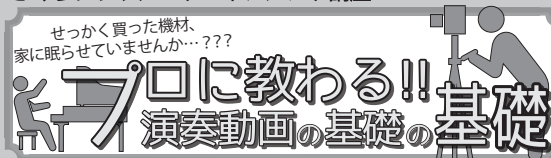
② 卒業写真、なごり雪、さくら(独唱) 他

【チケット代】全席自由 定員各回26名

一般各回 1,000円 新規各回 500円 要事前申込

【お問合せ】うたごえ広場・戸塚会場 0466-50-1864 (田原)

さくらプラザアートマネジメント講座XI



この講座は演奏者が自分で演奏動画を作成することを目標としています。

2/22(月)13:00~16:40(12:30受付開始)

1部: 13:00~ 動画撮影の基礎

2部: 14:10~ 動画撮影、編集の実践

【出演】講師:平館 平、ピアニスト:白川 優希

【受講料】1,500円

※ホールでの撮影も開催!詳細は裏面へ

【お問合せ】さくらプラザ 045-866-2501



↑講座 HP へ



平館 平



さくらプラザ窓口で、
チケット購入が可能なもの



さくらプラザ自主事業。
予約申込、チケット購入はさくらプラザまで。

新型コロナウイルスの感染拡大状況によって予定が変更になる場合がございます。最新情報につきましては、さくらプラザ ホームページ、もしくは主催者にお問い合わせください。

●2月の休館日: 9日(火)~11日(木)

●さくらプラザ施設のご予約方法

▶横浜市市民利用施設予約システム

【TEL】045-754-4919 【HP】<https://yoyaku.city.yokohama.lg.jp/ys/>

●2月の抽選申込月: 2021年8月利用(ホール・ギャラリー)

抽選申込できない日→ ホール: 10日(火)、11日(水)、21日(土)

ギャラリー: 1日(日)、2日(月)、10日(火)~23日(月) ※変更になる場合あり。詳細はお問合せください。

■ご予約には「はまっこカード」IDが必要です。 ■ホール・ギャラリーは空き区分に限り、個人登録での利用申込も可能です。

■窓口でのご予約の場合は施設利用料のお支払いを伴います。 ■詳しくはさくらプラザまでお問合せください。

▶さくらプラザ

【窓口】戸塚区総合庁舎 4F

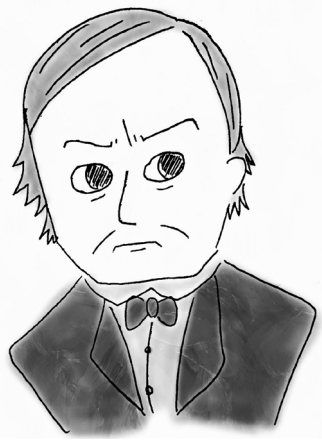
音楽の隠し味 Op.11

このコーナーでは、作曲家や有名曲の意外な一面を知ること
でクラシック音楽をより楽しめる「隠し味」をご紹介します。

第 11 回目はワーグナー です。

ワーグナーはオペラの大家です。作曲家にして異例、自作の台本を使用するなど彼のオペラは完成度が高く音楽・演出・台本全て評価されています。熱烈なファンも数多く、"ワグネリアン"と呼ばれる信者はその他の作曲家を攻撃するようになる程。

今回はそんなワーグナーがこだわり抜いた「舞台演出」が隠し味です。



ワーグナーの実父は熱狂的な演劇愛好家、母親は父が亡くなってから再婚し、養父が舞台俳優です。大家族だった彼の家系には姉が舞台女優など、俳優、オペラ歌手がいて生活の中に演劇がある環境で育ちました。

彼のオペラは、音楽が物語の邪魔をしないよう気を配られています。トランペットやヴァイオリンの音量が歌を上回らないように、そして観客が舞台に集中出来るような工夫を多く施してあるのです。これまでのオペラでは、音楽や歌の技術などが重視

されていて演技に細心の注意をはらっている作曲家はほとんどいませんでした。その為演技に慣れていない歌手達へワーグナーは演技指導を幾度も行います。男女が抱き合うシーンではもっと情熱的に!と作曲家自身が手本を見せたり、哀しみに明け暮れる悲しいシーンではもっと自然に!と表情の指導も行っていたそうです。細部までこだわった舞台は一般市民にはもちろん、貴族、皇族にも好評でした。そして驚くべきパトロンがつきます。バイエルン国王ルートヴィヒ二世です。

15歳の頃から生粋のワグネリアンで、自分が国王になったらワーグナーが構想していたという4部作のオペラ「ニーベルングの指環」を実現してあげたいと考えていました。そして1864年。その日がやってきます。国王になったルートヴィヒ二世の最初の命令は「ワーグナーを探せ」。ワーグナーは支援金をたっぷり受け取り、大作へと取り掛かりました。その時「国のお金でこんなことを」と面白く思っていなかった国王の側近がわざと金貨を多く見える銀貨に替えてワーグナーの家までゆっくり運び、街の人々へ見せつける嫌がらせをしたそうです。彼への評価は賛否両論、熱狂的なワグネリアンがいる反面酷く嫌う人も多かったのです。

さて、ワーグナーは第1作目が出来上がってから13年も経ったのに、「4部作は一気に見なければ意味がない」と頑なに上演を拒否していました。この大作を上演するのに相応しい場所、劇場も

作りたいと考えた彼は、国王の援助を受けてバイロイト祝祭劇場を建設します。莫大な経費への資金集めや舞台構想の日々。指揮者とオーケストラを舞台の「裏方」として舞台の下にオーケストラピットを作りました。オーケストラが観客から見えないように舞台下に隠したのです。更に客席を薄暗くすることによって舞台を浮き立たせ、話に集中出来るようにと考えます。

苦勞した甲斐があったか、と言われると現実には厳しいものでした。大蛇の模型を舞台上に取り入れたかったのに尻尾だけ届いて頭が中々届かなかったり、本物の馬を舞台に取り入れたいくとも思うように動いてくれない、極め付けは蒸気機関車を取り入れるものの蒸気で楽譜が見えなくなって演奏が困難になる、役者が自分の歌に熱心になって役作りをないがしろにするなど失敗続きで作曲家はすっかり落ち込んでしまいました。しかし思うように物事が進まずとも「来年は全て変えてやってみよう」と前向きな一言もあったそうです。

当時では有り得なかった驚くべき舞台演出は、今でも続いています。コンサートの際に観客席が暗くなるのは、なんとワーグナーが始めたことだったのです。「舞台演出」はワーグナー作品の隠し味となっているのではないのでしょうか。彼の理想とした舞台をいつか見てみたいですよ。

ピアニスト 白川 優希

🎵 おすすめの一曲

ワーグナー / ニーベルングの指環

4日間の上演全てまとめて「ニーベルングの指環」という超大作です。ファンタジーで時代設定も当時からするとかなり昔の為、時事ネタが無い分かえって見やすい、入り込みやすい内容です。

序夜「ラインの黄金」「ヴァルキューレ」「ジークフリート」「神々の黄昏」の4つのオペラは構想から完成まで26年間も費やしています。作曲家は4日間連続で見ることに拘っていましたが、言語も違い、オペラに馴染みのない日本では、あらずじと登場人物をある程度覚えた後で少しずつ見て、2回、3回目に全て通して観ることをお勧めします。おうち時間が増えている今日この頃、ワーグナー作品に挑戦してみたいはいかがでしょう。

主な参考文献

作曲家別名曲解説ライブラリー(1992年初版、2013年第十一刷)『ワーグナー』音楽之友社

吉田真(2005年初版、2017年第七刷)『人と作品◎ワーグナー』音楽之友社

文藝別冊(2013)『ワーグナー』河出書房新社

音楽之友社(2000)『オペラ・キャラクター解説事典』

ケルステン・デッカー/訳 小山田豊(2016)『愛犬たちが見たリヒャルト・ワーグナー』白水社

リヒャルト・ワーグナー/訳 池上純一、松原良輔、山崎太郎(2018)『ベートーヴェン』

門馬直美(1999)『ブラームス』春秋社

西原稔(2005年初版、2006年第二刷)『音楽史ほんとうの話』音楽之友社

音楽に酔う！

作曲家ゼミソン・ダリルの聴き飲みメモ Vol.10



Daryl Jamieson(ゼミソン・ダリル)

日本在住カナダ人作曲家、美学研究者。東京藝大で学んだ。一柳慧コンテンポラリー賞を受賞。「工房・寂」主宰。

ステイ・ホーム —— 今回は2つの極めて対照的な演奏を紹介したいと思います。

(1)一般人には、実験音楽が複雑で怖いというイメージがありそうです。でも実際は、複雑すぎる傾向も残っていますが、リラックスできる瞑想的な作品も流行っていて、そうした音楽を専門とするレコード会社もあります。例えば、スイスの「Insub」。今、ライブ演奏は難しいので、演奏者が自宅で別々に録音した二重奏の新作がInsubからリリースされます。右のQRコード、またはYouTubeから聴けます。

シンプルで綺麗な実験音楽作品を作曲する Clara De Asís (クララ・デ・アシス) の新作「Un Día (ある日)」という作品を紹介しましょう。バロック・フルート(Violeta Motta)とエレキギター(Cristián Alvear)のための作品で、その編成自体が稀。フルートには暖かい音色があり、尺八と似た呼吸のような音色もあります。実はこの曲を聴いた時、洗練された日本酒の味わい方を初めて教わったときの経験が思い出されました。薄いグラスの猪口で、ワインを味わうようにゆっくり啜り、そうしながら口の両端で息を吸って数秒間飲み込まないまま、舌の上で味わうのだと教わり

ました。その長く瞑想的な作品を聴きながら、正月祝いで残った大吟醸(またはシャルドネ)をゆっくり味わえば、音色の変化に伴って味も変化するかも。

(2)でも、内省的な実験音楽を聴きたくない時もたまにあります。そういう時、元気が出るような馴染みのクラシックはたまらないものです。リズムの純粋な喜びを音楽的に最もよく表現する作品はベートーヴェンの交響曲第7番です。Insubと同じように、ロサンジェルス・フィルハーモニックと指揮者のグスターボ・ドゥダメルが最近、聴衆のいない屋外演奏会を録画して、自分のウェブサイトにアップロードしています。作品を聴きながら、飲みやすく馴染み深い飲み物(例えばドイツ風ピルスナー・ビール)を飲みましょう。瓶から直接飲んでもいいかもしれない。ベートーヴェンの(特に最後の楽章)リズムを感じれば誰もがダンスをしたくなるわけですが、これならビールをこぼすのも防げますからね！

さあ、乾杯！

今回紹介した楽曲はこちらから！

「Insub。」の楽曲



<https://bit.ly/38WBOd3>

Clara De Asís 「Un día」



<https://bit.ly/3pKhNfN>

ロサンジェルス・フィルハーモニック
「ベートーヴェン交響曲第7番」



<https://bit.ly/391OvmH>

最終回

戸塚今昔物語

Vol.4

イラスト：山上 由布子

皆さま、いかがお過ごしでしょうか。タケでございます。

今回のお題は「ゆめの楽園」です。はてさて、戸塚にそんな場所があるの？と思われるでしょうが、私の記憶にはっきりと残っています。幼少時の私にはとても楽しく不思議な場所でした。小高い丘陵にある大きな観覧車、背の高い五重塔(子ども時代の呼び方です)は離れた場所からも見ることができました。ここまで話せば、

「横浜ドリームランドのことか」とおわかりになる方もいらっしゃるでしょう。その「ゆめの楽園」ですが、当時としては珍しいアトラクションがいろいろとありました。ベストワンはやはり「潜水艦」でしょうか。

人気があるため乗るにもずいぶん待たされ疲れましたが、それを忘れさせるのは、滝の中からザァーと姿を現した潜水艦に乗り込むと、まさに水中にいるような景色が丸いガラス窓を通して見ることができたからです。数分間の水中散歩は子どもの私にとっては驚きの乗り物でした。仕組みを明かせば夢がなくなるのでイメージはご想像にお任せしたいと思います。

もう一つ、大観覧車の思い出も強く残っています。この観覧車は固定と移動するゴンドラが交互にあり、移動するゴンドラに乗ると突然ゴォーと音をたてて動くうえ、高さがけっこうありますので、子どもにとっては楽しいというより恐怖を感じました。そうそう、入口を入ると

ヨーロッパの宮庭庭園を思わせる広大な場所に赤い服を着た衛兵が行進する様子も印象に残っています。

その他にも座った状態のとても大きなガリバーの人形がありましたが、これがどのようなアトラクションだったかは残念ながらはっきりと覚えていません。横浜ドリームランドのことを思い出すと、きりがありませんね。そのくらい、幼少の私には楽しく不思議な「ゆめの楽園」でした。

さてさて、タケの今昔物語もVol.4となりましたが、ここでいったんお開きとさせていただきます。もう少し戸塚を歩き、いろいろなことを思い出してみようと思います。お付き合い、ありがとうございました。

五十嵐 武 Takeshi Igarashi

生まれも育ちも戸塚の区民。ラストステージは縁あってここ戸塚で働くことに。

↓今はスポーツ施設に。



↑50年以上前の横浜ドリームランドの園内。



第8回 区民企画事業

2013年の開館以来、8回目を迎える「区民企画事業」では、戸塚区民によるさまざまなジャンルの文化芸術活動を募集し、地域の賑わいに努めます。

ホール(4F)



遠藤 香奈子 (Vn)・和歌子 (Pf) 「とつかニューイヤーコンサート 2021」 2021年1月21日(木)14:00 開演(13:15 開場)

2016年より続く、戸塚区出身のプロ演奏家姉妹による「とつかニューイヤーコンサート」シリーズ第6弾!新しい年の幕開けをバイオリンとピアノの音色に包まれながら、クラシック音楽の名曲の数々を一緒に楽しみましょう!

曲目 宮城道雄：春の海
ヴィヴァルディ：四季より「冬」「春」
サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソ 他

チケット代 チケット料金：全席指定 1,500 円
※さくらプラザ窓口で購入可能 ※残席状況にご注意ください

問合せ 050-3707-0033(遠藤)

ギャラリー(3F)



まじょ 魔女のアトリエ 「魔女とその仲間たち展」

2021年3月23日(火)～3月29日(月)
10:00～18:00(初日12:00から/最終日17:00まで)

魔女のアトリエで学ぶユニークな生徒たちの個性あふれる作品の展示と共に、主催者魔女の個展を同時に開催いたします。

展示内容 油彩画、水彩画、アクリル画

チケット代 無料

問合せ 魔女のアトリエ 080-6743-9249(松元)

「第9回 区民企画事業」は2021年春頃募集を予定しております。

地域のイマ、 第8-9回 とコレカラ...

●さくらプラザ・ギャラリーにて「第15回とつか美術会公募展」が2020年9月30日から10月5日まで開催され、その会期中にお話を伺いました。

—とつか美術会について教えてください。

堀江（以下、略）：平成18年（2006年）に創立した、戸塚地域活性化・文化向上を目的にイベントや展覧会を行っている美術団体です。

子どもから年配の方まで参加できる場をつくり、みんなで一緒に楽しめる地域の憩いの場を作りたいという創立メンバー全員の想いで立ち上げました。第1回公募展の時から会員全員の協力のもと、交流会・パーティーを開催し、たくさんの人を招いて“つながり”を作る活動を続けています。

—新型コロナウイルスの終息後に行いたいことなどはございますか？

終息後は是非、交流会・パーティーを再開したいです。そして、いろいろなところで戸塚のPRをしていきたいです。区長、館長、議員でも上下関係は作らずに、子どもから年配の人まで来ていただき、地域の遊び場になるといいですね。

—さくらプラザに、文化芸術に求めるものはありますか？

いろいろな団体が発表をしやすいように、イベントを積極的に



堀江 忠男さん

企画してほしいですね。戸塚には芸達者な人たちがたくさんいます。そのような人たちを呼んで、立派なホールで盛大なイベントを是非やってほしいです。地域を大切にチームワークを作って、地域に貢献するという目的のためにみんなで何かをやってほしいです。来年は交流会ができるくらい新型コロナウイルスが終息するといいですね。

来年も公募展を開催するので、頑張りましょう、共に！

(取材・文：石井 由里子／写真：勝間田 努)



●「第15回とつか美術会公募展」にて



←詳細版を当館HPからご覧ください。

●地域の団体の拠点となっている、とつか区民活動センター。コロナ禍においても積極的に地域の為に活動をされている中嶋さんの想いを伺いました。



中嶋 伴子さん

—とつか区民活動センターはどのような施設ですか？

中嶋（以下、略）：市民の公益的な活動を応援することを目的とした施設で、横浜市では18区にそれぞれ一か所ずつ拠点が作られています。市民活動やボランティア活動、生涯学習活動の二種類の活動の一つの施設でバックアップし、応援するために設置されているのが区民活動センターです。横浜市ではダンスや歌など、自分達が好きで学んでいる活動を、今度はボランティア活動として地域の方々に提供していきましょうよという考え方があります。そういった生涯学習活動と市民活動の拠点を一つにさせたという流れがあるんです。そのような人たちを育て、地域に送り出すというのが私たちのミッションの一つです。

—新型コロナウィルスの影響でどのような変化がありましたか？

緊急事態宣言が出たころに施設は一度閉鎖され、スタッフもリモートワークに切り替えました。そのため、オンラインで

会議ができるようZOOMを取り入れました。その時にスタッフ用にZOOMの使い方をまとめたテキストを作ったんです。このテキストは、私たちでも使えれば団体も使うことができるだろうということで、作った時から団体に提供しようと考えていました。6月には実際に提供し始めまして、これまで対面しないと会議ができなかった団体からも「なんとかZOOMで会議ができるようになった」というお声もいただくようになりました。

—ZOOMの使い方を紙で共有していただけたのは皆さん安心されたかと思います。

ZOOMの使い方はインターネットを調べるといくらでも出てくるんですが、インターネットで調べながらパソコンを使うって意外と難しいですね。紙で読みながらやるというのが、年齢層的にも良かったかと思います。コロナの中で私たちが困っていることは、きっと団体も困っているだろうと考えておりますので、私たちの知識とか工夫をシェアして皆さんにも使ってもらいたいですね。

今回のコロナ禍で最初に思ったのは、「お互い辛いね」とか、「大変ですよ」という気持ちを共感することの大事さです。まずは団体の気持ちに寄り添おうと努力しました。そこからスタートしたのが今年度でした。その次に知識や気づいたことをシェアして、皆に役立ったものを情報共有していきました。活動を再開するためにも、このような一步一步はしばらく続いていくんでしょうね。

(取材・文・写真：小野 良)



←詳細版を当館HPからご覧ください。

●神奈川県立上矢部高等学校 36期美術科2期生 卒業制作展
1/28(木)～2/1(月)
10:00～17:00(最終日～15:00)
神奈川県立上矢部高校 36期美術科2期生による
卒業制作展。
【お問合せ】神奈川県立上矢部高校
sayuko-t@pen-kanagawa.ed.jp (竹倉)

A B

油彩・水彩
彫刻・陶芸
工芸

●2021内山教室作品展 ー日本画・水彩画・スケッチー
2/3(水)～2/8(月)
10:30～17:30(最終日～16:30)
大船、上永谷、小杉の日本画・水彩画・スケッチの教室の
展覧会。
【お問合せ】ポピー絵の会 090-6923-4920 (内山)

A B

水彩・日本画

●M & A 作品展示とワークショップ
2/12(金)～2/14(日)
10:00～17:00(初日11:00～)
見て・触れて・体験して、この春から創作趣味を
始めませんか!
【お問合せ】とつかアートプロジェクト 090-2543-1320 (亀谷)

A B

油彩・水彩
書道・工芸
手芸

●第4回フォトみちづれ写真展
2/16(火)～2/22(月)
10:00～17:00(初日13:00～／最終日～16:00)
4年目の写真展で自由作品のほか野鳥・美瑛冬景色・山岳写真展示。
【お問合せ】フォトみちづれ 090-3428-4506 (岩立)

A B

写真

●彩ゆう会・蓮彩会 水彩画展2021
2/23(火)～3/1(月)
10:00～17:00(初日13:00～／最終日～16:00)
横山 貴裕が指導する水彩画展。風景、静物、人物等約80点。
【お問合せ】彩ゆう会 080-3402-0677 (阿部)

A B

水彩

主催公演 チケット発売情報

●さくらプラザ アートマネジメント講座XI ～プロに教わる!演奏動画の基礎の基礎～

2021年2月22日(月) 13:00～16:40(12:30受付開始) 1部: 13:00～動画撮影の基礎 2部: 14:10～動画撮影、編集の実践
受講料: 1,500円
定員: 30名 ※定員に達し次第受付終了。感染症の状況により変更する場合がございます。
対象: 大人(高校生以上) ※18才以下の方は保護者の同意が必要です。
会場: さくらプラザ・リハーサル室／ホール
講師: 平舘 平 (音楽写真家)
モデル演奏: 白川 優希(ピアニスト)

電話予約受付期間
2021年1月13日(水)14:00
～2月21日(日)21:00

●若林 顕 ピアノリサイタル ※タイトルは仮題です。

今! 若林 顕が弾きたい曲
2021年4月23日(金) 19:30開演(19:00開場) 休憩なし・約60分
チケット代: 全席指定 2,000円
会場: さくらプラザ・ホール
出演: 若林 顕(ピアノ)

電話予約
2021年2月25日(木) 14:00～

《2020年度振替公演》

●若林 顕セルフプロデュース ショパン: 全ピアノ 作品シリーズ ショパンを巡る旅 2018-2020 《全15回》

2021年5月21日、7月9日、9月17日、11月5日、2022年2月25日 ※以上すべて(金)
19:30開演(19:00開場) 休憩なし・約80分
チケット代: 全席指定 一般 2,500円／学生 1,500円
会場: さくらプラザ・ホール
出演: 若林 顕(ピアノ) 他

電話予約
Vol.11 2021年 4月 1日(木) 14:00～
Vol.12 2021年 5月 13日(木) 14:00～
Vol.13 2021年 6月 24日(木) 14:00～
Vol.14 2021年 9月 16日(木) 14:00～
Vol.15 2021年 11月 11日(木) 14:00～

公演に関するご案内

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お席の数を制限して予約のみ承ります。2枚以上予約された場合もソーシャルディスタンスをとった座席配置になります。
(2021.1.10 10:00 時点)

中止公演の情報は当館ホームページから
ご確認ください。さくらプラザ HPへ→



102
cafe

102cafe
戸塚区総合庁舎3階
営業時間: 10:00～22:00

フルーツ&ケーキの店

T-Berry
豊田屋

トツカーナモール店3F 881-0066
矢 沢 店 881-0234
※ティールームご利用ください

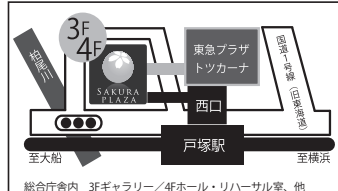
TOTSUKA 83.7MHz
無料アプリ「FM 聴」でも聴いてね!
iPhone Android
株式会社エフエム戸塚
TEL 045-822-1044 FAX 045-822-1045

戸塚区民文化センター さくらプラザ

TEL: 045-866-2501
FAX: 045-866-2502
開館時間 9:00～22:00
(受付時間 9:00～21:00)

〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町16-17 戸塚区総合庁舎 4F
https://totsuka.hall-info.jp
info@totsuka.hall-info.jp

休館日: 原則毎月第2火曜日、年末年始



2021.1.10 発行
戸塚区民文化センターさくらプラザ
※この掲載内容は2021年1月5日
時点での情報です

編集後記: あけましておめでとうございます! 今年も、さくらプラザをよろしくお願いいたします。(小野)